



よしだ しん 議員
吉田 伸

野崎町政、四期目重要基本政策は!!

大震災からの復興と未来を拓く町を創る!!

四期目の基本政策について

吉田 3期12年の町政を基本として、この矢吹町に何を創造し実現して行く決意なのか基本政策を伺う。

町長 4期目の最重要課題は東日本大震災からの復興を成し遂げ、未来を拓く矢吹町を創ることである。次の12項目に力を注ぎたい。①総合型地域スポーツクラブの設立、②健康寿命の向上、③多目的地域創生複合施設の整備、④子育て支援の強化、⑤学力向上対策の推進、⑥企業誘致の強化、⑦観光資源の再発見とPRの推進、⑧旧総合運動

重要道路の整備対策について

公園用地の利活用为推进、⑨道路等都市再生事業の推進、⑩道の駅の整備、⑪防災公園の整備、⑫除染の推進が4年間の基本政策です。これらは第6次まちづくり総合計画に位置付けられている。

吉田 中心市街地の再生、商店街の賑わいづくり、又、本町、中町商店街通り石川街道通り、小池く田町通り又その他の重要道路の整備対策を復興対策を合わせて基本政策を伺う。

国道4車線化の早期実現について

吉田 国道4車線化の早期実現への道すじ、総合運動公園利活用の推進について伺う。

この2点は野崎町政にとって復興並びに将来の矢吹町の繁栄を決定する最大の課題と思う。野崎町長の基本構想を伺う。又、地元議員としても関係者に替わり運動公園の利活用を伺う。



総合運動公園



中心市街地

町長 中心市街復興については、本年度矢吹駅周辺地区都市再生整備計画が国より採択を受けた。28年度の取り組みは、複合施設の建設と東邦銀行跡地の利活用を優先と考え、用地取得と測量業務等を実施する予定である。幹線道路の整備については復興道路と位置付ける石川街道、奥州街道、田町・大池線の整備計画を住民説明会で説明している。これらは、交通量が多く、通学路に指定されていることから危険性は把握しており、整備の必要性は高く、歩道の設置は急務である。

町長 25年度に矢吹IC交流部の追突事故防止のための事業が採択され、境界確定と物件調査がほぼ完了している。今後は用地買収及び物件補償等の契約となる。交渉が順調

に進めば最短で30年度末には工事完了となる。又、4車線化に向けて国土交通大臣、財務大臣に対して泉崎村の関係者等に出席を頂き要望会を二回行いました。

今後も国交省との連携を図り4車線化の必要性について要望活動を行うとともに、町、議会、住民が一体となって早期実現に向けて各種取組を行いたいと考えている。

次に総合運動公園については、仮称「旧総合運動公園用地利活用検討委員会」を組織し広く町民の皆様の意見を頂きながら検討を進めて参ります。